

(資料提供)

| 月 日   | 担当館名                 | 電話                                     | 担当者                    |
|-------|----------------------|--|------------------------|
| 4月10日 | 県立近代美術館<br>文化の森企画広報室 | 電話 088-668-1088<br>ファクシミリ 088-668-7198 | 学芸調査課 安達、吉原<br>企画交流室 森 |

所蔵作品展「徳島のコレクション 2013-II」(前期)

## 「特集 新収蔵作品を中心に」の開催について

### 1. 趣旨

コレクションを紹介する展覧会です。その時々テーマを設定した「特集」コーナーと、収集方針に合わせた「20世紀の人間像」、「徳島ゆかりの美術」、「現代版画」のコーナーとで作品を紹介しています。所蔵作品展「徳島のコレクション 2013-II」(前期)の特集は「新収蔵作品を中心に」です。

この資料提供では、特集「新収蔵作品を中心に」をはじめとする所蔵作品展「徳島のコレクション 2013-II」(前期)の展示についてご案内します。

2. 会期 4月13日[土]～7月15日[月・祝]  
「徳島のコレクション 2013-II」の全会期は、4月13日[土]～9月8日[日]です

3. 会場 徳島県立近代美術館

4. 開館時間 午前9時30分～午後5時

5. 休館日 月曜日(4月29日、5月6日、7月15日は開館します)、4月30日(火)、5月7日(火)

6. 観覧料 一般 200円(160円)  
高校生・大学生 100円(80円)  
小学生・中学生 50円(40円)  
高齢者(65歳以上)、障害者とその介助者1名は無料  
※( )内は20名以上の団体料金です。  
※その他無料日があります。

- ・小学生、中学生、高校生は、土・日・祝日、振替休日は無料となります。
- ・大学生、一般は、祝日、振替休日は無料となります

### 7. 内容

#### 【特集 新収蔵作品を中心に】

会場：展示室1

出品点数：全36点 5月27日に一部展示替えを行います。全期間展示が16点、前半(4/13～5/26)、後半(5/28～7/15)のみが各10点です。

内容：昨年度、購入と寄贈により32点の作品と32点の資料が、新たにコレクションに加わりました。この展示では32点の新収蔵作品と4点の既収蔵作品を紹介します。

郭徳俊(1937年-)の「大統領と郭」シリーズの作品は、これまでの収蔵作品と合わせて全10点を揃えることができました。雑誌『TIME』の表紙を飾ったアメリカ大統領の顔と自分の顔を接合するという奇抜なアイデアで人の存在について問いかけます。フランスでロダンの助手を務めた藤川勇造(1883-1935年)の〈裸B〉(1935年)を始めとする3点の彫刻は、明治から昭和前期にかけての時期に作られ

た作品です。当館の彫刻のコレクションには、この時期の作品はほとんどありませんでした。また、峯田敏郎(1939年-)の木彫の大型作品も、コレクションにこれまで無かった傾向の作品です。

このほか、徳島ゆかり作家の作品として、守住勇魚(1854-1927年)の、画業をたどる上で貴重な作例といえる水彩画、河口楽土(1898-1991年)の水墨と色彩を併用した墨彩画、高羽敏(1902-82年)の晩年の版画を紹介します。

## 【20世紀の人間像】

会場：展示室1

出品点数：32点 5月27日に一部展示替えを行います。全期間展示が25点、前半(4/13～5/26)のみが4点、後半(5/28～7/15)のみが3点です。

内容： 当館では、夏に特別展で「戦後@ニッポン展」と題した、戦後美術を紹介する展覧会を予定しています。

今回の人間像のコーナーでは、それに先だって、原鵬雲の〈楠公櫻井驛図〉(1877年)や安井曾太郎の〈宇佐美氏像〉(1943-45年)など、明治から第二次世界大戦終戦までの時期の様々な人間表現を紹介します。

## 【現代版画】

### ■アメリカの夢

会期：4月13日[土]～5月26日[日]

出品点数：22点

### ■ベルギーからの便り

会期：5月28日[火]～7月15日[月・祝]

出品点数：18点

会場：展示室1

内容： 「徳島のコレクション2013-II」では3回に分けて、地域による表現の特色をご覧くださいと思います。

前半では、アメリカとベルギーを取り上げます。

「アメリカの夢」は、ポップ・アーティストたちの版画シリーズからの展覧です。折しも、新収蔵の郭徳俊のアメリカ大統領シリーズとともに、20世紀を駆け抜けたアメリカを、一度立ち止まり、追想してみましょう。

「ベルギーからの便り」は、ピエール・アレシンスキーとジャン・ミッシェル・フォロンの作品を通じて、社会に向けたスパイシーな目や、それをくるみ込む独特のユーモアを堪能いただけることでしょう。

## 【徳島ゆかりの美術】

会場：展示室2

出品点数：24点 5月27日に一部展示替えを行います。全期間展示が11点、前半(4/13～5/26)のみが7点、後半(5/28～7/15)のみが6点です。

内容： 徳島出身の守住勇魚(1854-1927年)、三宅克己(1874-1954年)、伊原宇三郎(1894-1976年)、山下菊二(1919-86年)、菊畑茂久馬(1935年-)らの作品を紹介します。

○このほかに、美術館ロビー、屋外展示場、彫刻の小径に12点を展示します。

○作品保護のため、一部の作品は展示替えを行います。

○展示作品の合計は、64作家による144点となる予定です。

・都合により内容が変更になる場合もあります。

## 8. 関連事業

### 【徳島のコレクションツアー】

日時 : 4月21日(日)と6月30日(日) いずれも午後2時～2時45分  
場所 : 展示室1,2  
内容 : 学芸員が展示解説を行います。  
料金 : 高校生以下は無料。大学生、一般の方は観覧料が必要。  
申込 : 不要

### 【こども鑑賞クラブ】

日時 : 6月1日(土) 午後2時～2時45分  
場所 : 展覧会場  
講師 : 学芸員他  
対象 : 小学生(保護者同伴可)  
料金 : 小学生は無料(同伴の保護者は要観覧券)  
申込 : 不要